

日医の医師賠償責任保険に加入となることなども伝えて、重ねて入会するよう促しています。にもかかわらず加入率はさほど改善していません。確かに札幌医に入会しているだけで地域の医療を守るための様々な医師会活動に参加でき、札幌独自の医師賠償責任保険やグループ保険、その他様々な福利厚生が充実しているので上部機関への入会の意義を見出すのは難しいのかもしれませんが。

ただここでこれ以上はもう望めないと諦めてしまっただけでは元も子もありません。わが国の様々な医療政策の提言を行う日医が私たち医師の代表であることを国民にそして政財界の方々に広く知らしめるためにも組織率を少しでも高くしなければいけません。

まずは今まで以上に郡市医師会入会時に道医そして日医までの入会の必要性を丁寧に訴えなければいけません。そのためには郡市医師会事務局担当者を支える体制作りが必要です。日医入会を促すパンフレットを作成して活用していただくの是一案でしょう。またこれまで以上に道医事務局と郡市医師会事

務局が連携をとることも望まれます。更に図3に示した日医入会率100%近くを誇る他の都府県医師会の事務局がどのように対応しているか詳細に情報収集をしてそれを北海道に活用することも有用と思われます。

新規入会時にだけ力を入れるのは片手落ちです。すでに郡市医師会のみに入会している会員の人たちにも改めて道医・日医入会を検討していただく働きかけも大切です。例えば各郡市医師会のイベントの際には繰り返し日医の活動とその意義そして入会率の高さがその大きな後押しになること、にもかかわらずそれに反する北海道のこの現状を広報していただくというのはいかがでしょうか。

郡市医師会会員への働きかけのお話をしましたが、道医会員で日医未入会の方が3割いることも忘れてはいけません。該当する先生はぜひこの機会に日医入会をご検討ください。連絡先は次のとおりです。多くの先生方からのご連絡を心よりお待ちしております。

【入会連絡先】

所属の郡市・医育機関医師会

札幌市医師会 011-611-4181

ほか46医師会

[ご不明の場合は]

北海道医師会総務課

e-mail (soumu@m.douji.jp) または電話 (011-231-1433) までご連絡ください。

新型コロナウイルス感染症関連情報

新型コロナウイルス感染症に関する日本医師会からの通知等は、北海道医師会ホームページ「医師の皆様へー感染症情報」に掲載しています。

URL : <http://www.hokkaido.med.or.jp/doctor/infection.html>